

とうもろこし2期作

とうもろこしを1年に2回作ります。とうもろこしは牧草の中では栄養価が高く、収穫量が多いため牧草の中ではキングのような存在です。とうもろこしの実と茎葉の全てが牛のエサになります。収穫されたとうもろこしはサイレージ（乳酸発酵させたもの）となります。とうもろこしを2回作れるのは、熊本の様な暖かい地域に限られます。

とうもろこしと牧草

2毛作。夏にとうもろこし、秋～春にかけて牧草を作ります。春から秋にかけて、イタリアンライグラスという牧草が多く作られています。

牧草

畑から一年間牧草をとります。年に数回種まきをして、牧草を収穫するタイプと1回種まきしたら数年間種まきすることなく収穫できるタイプ（永年草利用）があります。

春

夏

秋

冬

種まき
(とうもろこし)



収穫



種まき
(とうもろこし)



収穫



収穫



種まき
(とうもろこし)



収穫



種まき
(牧草)



収穫



種まき
(牧草)



収穫



種まき
(牧草)

